I-O DATA

2 Windows版 セットアップガイド HDH-Uシリーズ

B-MANU150312-03

注意 **本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。Macintoshでお使いになる場合は、裏面をご覧ください。**
取り付ける前に本製品のシリアル番号をメモしてください。(別紙【①はじめにお読みください】の【箱の中には】参照)

使えるようにする

1 OSを起動します。

まだ本製品を接続しないでください。
本製品は手順3になってから接続します。

●Windows XP/2000の場合
コンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。

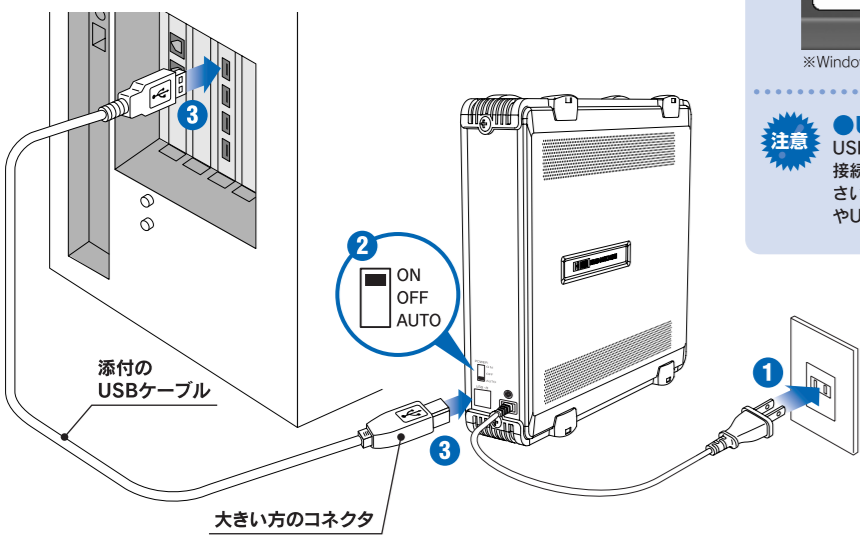
2 インストール作業をします。
(Windows 98、Windows 98 SEのみ)

❶ サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。
自動的にサポートソフトメニューが表示されます。

❷ [添付ソフトウェア]→[ドライバのインストール]ボタンを順にクリックします。
(Windows 98、Windows 98 SEのみ)
ドライバのインストールが始まります。画面の指示に従ってください。

こんな時には…
サポートソフトメニューが表示されない場合
[マイコンピュータ]→[HDH_U_xxx]※→[Menu]の順にダブルクリックします。
※xxxにはサポートソフトのバージョンが表示されます。

3 パソコンに接続します。

❶ 本製品の電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
❷ 本製品の電源スイッチをONにします。
※本製品の電源(POWER)ランプが緑色に点灯します。
❸ USBケーブルを本製品とパソコンに接続します。

新しいハードウェア画面が表示されます。
しばらくお待ちいただくと、画面は自動的に消えます。

注意 **●Windows XPで警告メッセージが表示される**
Windows XPにおいて接続するUSBポートがUSB 1.1の場合、本製品を接続すると以下のメッセージが表示されますが、異常ではありません。
☒ をクリックしてメッセージを閉じてください。

※Windows XP ServicePack 2ではメッセージが異なります。

注意 **●USBコネクタの向きにご注意**
USBコネクタは接続できる向きが決まっています。
接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやUSBポートが破損するおそれがあります。

4 確認します。

❶ アイコンの確認
[マイコンピュータ]上にハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。

これが本製品のアイコンです

Windows XPの場合

Windows 2000/Me/98の場合

❷ ランプの確認
本製品前面のUSBモードランプが以下のように点灯していることを確認します。
■USB 2.0でお使いの場合→青色　■USB 1.1でお使いの場合→緑色

注意 **●本製品のアイコンがない**
■本製品の接続をご確認ください。
■接続するUSBポートを変えてみてください。
特にUSBハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに接続してみてください。
■[マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。

基本操作 ●本製品を使う上での操作について説明します。

【接続する】
本製品はいつでも接続することができます。左の手順3を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】
❶ タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。

画面内の文字について
Windowsによって異なります。操作手順は変わりませんので、そのまま操作を行ってください。

❷ 本製品の表示をクリックします。
本製品の表示をクリックします。
複数の取り外し可能な機器を接続している場合は、ドライブ文字で判断してください。

❸ メッセージを確認します。※表示はご利用のOSにより異なります。

●Windows XPでの例

ハードウェアの取り外し
'USB 大容量記憶装置デバイス' は安全に取り外すことができます。

●Windows 2000での例

ハードウェアの取り外し
'USB 大容量記憶装置デバイス' は安全に取り外すことができます。
OK

❹ 本製品を取り外します。
❺ 本製品の電源スイッチをOFFにします。

こんな時には…
「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された
使っているソフトウェアをすべて終了してから、本手順を行ってください。
※同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

本製品のフォーマット作業について

本製品はご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)のため、Windowsではそのまま使用することができます。
フォーマットを行いたい場合は、オンラインマニュアルを参照してください。

添付のサポートソフトについて

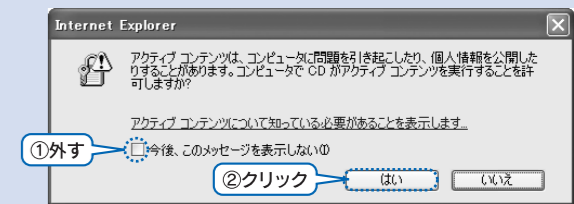
サポートソフトには、以下のWindows用ソフトウェアが収録されています。
サポートソフトメニューからインストールできます。
※サポートソフトメニューはサポートソフトCD-ROMをセットすれば自動で表示されます。
メニューが表示されない場合は、CD-ROMの「MENU」アイコンをダブルクリックしてください。
※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてからインストールしてください。

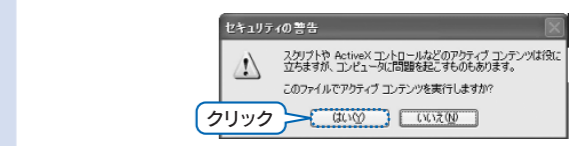
ソフトウェア名	特徴	インストール方法／その他
オートバックアップソフト「EasySaver LE」	手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaverの機能限定版です。 ※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	サポートソフトメニューの[添付ソフトウェア]からインストールできます。ソフトについては、[各種マニュアル]を参照してください。
完全データ消去ソフト「DiskRefresher LE」	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、データを完全に消去するためのものです。誤って重要なデータを削除した場合は、データを復旧できませんので、くれぐれもご注意ください。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresherの機能限定版です。 ※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	
ハードディスク出荷時FAT32フォーマッタ	本製品を出荷時のフォーマット状態(1パーティション、FAT32ファイルシステム)に戻すソフトウェアです。 ※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	サポートソフトメニューの[再フォーマット]から起動できます。
バックアップソフト「V2i Protector 2.03 Desktop Edition」体験版	(Windows XP/2000のみ対応) システムの「完全バックアップ」と「増分バックアップ」を実現。DVD±R/RWを始め、様々なストレージデバイスに対応したソフトウェアです。 ●インストールから、30日間有効。 ●PQREは含まれませんので、システムの復元を行うことはできません。	サポートソフトメニュー ↓ [体験版ソフトウェア] ↓ 各ソフトウェアのボタンをクリック ●体験版につき、弊社および㈱ネットジャパンではお問い合わせにはお答えできません。 また、本体験版の使用によって発生するあらゆる結果については、保証するものではありません。あらかじめ、ご了承ください。
パーティション編集ソフト「PartitionMagic 8.0」体験版	ハードディスク上の既存のデータを失うことなく、容易にパーティションのサイズ変更/移動/コピー/変換/結合/削除/削除の取消しをWindows上から行えるソフトウェアです。 ●体験版のため、実際にハードディスクを操作することはできません。●CDブートはできません。●インストール時にカスタム設定はできません。●スタートメニューに登録されるのは、PartitionMagic本体のみです。●DataKeeper、DriveMapper、FileBrowserは付属しておりません。●緊急用ディスクの作成はできません。	
ブートマネージャソフト「BootMagic 8.0」	複数のOSを切り替えて使うためのソフトウェアです。 ●内蔵HDDのみ対象のため、本製品には使用できません。	
デフラグツール「PerfectDisk 6.0」体験版	(Windows XP/2000のみ対応) データファイルはもちろん、システムファイル、空き容量の最適化を行うソフトウェアです。 ●インストールから、30日間有効。	
バックアップソフト「StandbyDisk 2000-XP Pro」体験版	(Windows XP/2000のみ対応) 2台のハードディスクでシステムを完全二重化するソフトウェアです。 ●インストールから、30日間有効。	
バックアップソフト「StandbyDisk Solo 2.1」体験版	(Windows XP/2000のみ対応) 1台のハードディスクでシステムを完全二重化するソフトウェアです。 ●インストールから、30日間有効。	
Acrobat Reader	上記一部のソフトウェア用のマニュアル(PDF)を読むためのソフトウェアです。	サポートソフトメニューからインストールできます。

オンラインマニュアルについて

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付の「サポートソフト」内にあるオンラインマニュアルをご覧ください。

オンラインマニュアル起動方法
①サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
②[各種マニュアル]ボタンをクリックします。
※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/support/)にてQ&Aを用意しております。
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。
③表示されたご覧になるオンラインマニュアルボタンをクリックします。

オンラインマニュアルを見る際のご注意
Windows XPにService Pack 2がインストールされた環境では、右のメッセージが表示される場合があります。
[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外し、[はい]ボタンをクリックします。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。

参考 **[いいえ]ボタンをクリックした場合**
①下の画面が表示されます。
[OK]ボタンをクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。

③下の画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。

セキュリティの警告
スクリプトや ActiveX コントロールなどのアクティブ コンテンツは役に立ちますが、コンピュータに問題を起こすものもあります。
このファイルでアクティブ コンテンツを実行しますか?
クリック　はい(Y)　いいえ(N)

②この場合、一部の機能が正しく動きません。
情報バーをクリックし、表示された[ブロックされているコンテンツを許可]をクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが正しく動きます。

本製品使用上のご注意

- ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください
- ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください
  OS起動時に実行されるプログラムが見つからなく等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- 他のUSB機器を使う場合は、下記に注意してください
  ■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
  ■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。
- 本製品からのOS起動はサポートされておりません
- WindowsとMac OSでは、フォーマット形式の違いにより、併用することはできません

I·O DATA

② Mac OS版 セットアップガイド HDH-Uシリーズ

B-MANU150312-03

注意 **本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。Windowsでお使いになる場合は、裏面をご覧ください。**
取り付ける前に本製品のシリアル番号をメモしてください。(別紙【①はじめにお読みください】の【箱の中には】参照)

使えるようにする

1 OSを起動します。

まだ本製品を接続しないでください。
本製品は手順 4 になってから接続します。

2 本製品以外のUSB機器をできるだけ取り外します。

3 下の作業を行います。

Mac OS X の場合

「ディスクユーティリティ(Disk Utility)」を起動します。
[起動ボリューム]→[アプリケーション]→[ユーティリティ]→[ディスクユーティリティ]を開きます。

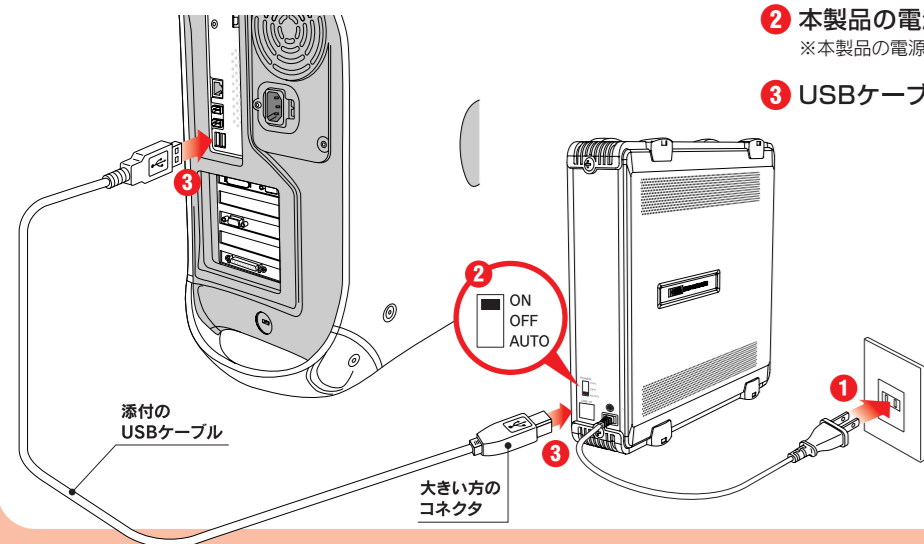
Mac OS 9 の場合

1. 「機能拡張マネージャ」を開きます。
   →[コントロールパネル]→[機能拡張マネージャ]をクリックします。
2. [File Exchange] を無効にします ([×] を外す)。
3. [再起動] ボタンをクリックします。Mac OSが再起動します。

(Mac OS 9の[機能拡張マネージャ]画面)

4 パソコンに接続します。

1. 本製品の電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
2. 本製品の電源スイッチをONにします。
   ※本製品の電源(POWER)ランプが緑色に点灯します。
3. USBケーブルを本製品とパソコンに接続します。

注意 **●USBコネクタの向きにご注意**
USBコネクタは接続できる向きが決まっています。
接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやUSBポートが破損するおそれがあります。

5 初期化します。

Mac OS X 10.1～10.3

1. 本製品 (I-O DATA HDH-U Media) を選びます。

※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

2. [パーティション] タブをクリックします。
3. 初期化の設定を行います。
   ■ボリュームの方式:1パーティション
   ■フォーマット:Mac OS拡張
4. [パーティション (OK)] ボタンをクリックします。
5. [パーティション] ボタンをクリックします。
   初期化が始まります。

参考 初期化後、以下の画面が表示される場合があります。[続ける] ボタンをクリックします。

※画面はMac OS X 10.3.3での例です。

この画面は表示されてからしばらく経つと消えてしまいます。消えた可能性がある場合は、一度パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてください。

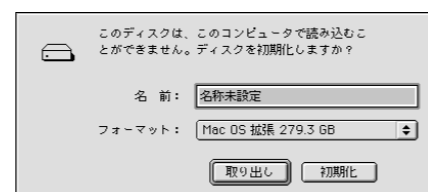
? こんな時には…

本製品が表示されない

●本製品が表示されるまで時間がかかる場合があります。もう数分お待ちください。

Mac OS 9.1～9.2.2

1. 右の画面が表示されます。
2. 「名前」に本製品に付ける名前を入力します。
3. 「フォーマット」を [Mac OS拡張] に設定します。
4. [初期化] ボタンをクリックします。
   後は画面の指示に従ってください。
5. 手順 3 を参考に「File Exchange」を有効にします ([×] を付ける)。

このディスクは、このコンピュータで読み込むことができません。ディスクを初期化しますか？
名 前: 名称未設定
フォーマット: Mac OS 拡張 279.3 GB
取り出し　初期化

6 確認します。

1. アイコンの確認
   ハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。

Mac OS X Mac OS 9

参考 アイコンが表示されていない、ランプが点灯していない場合は、一度、パソコンに接続しているUSBケーブルを抜き差ししてみてください。

2. ランプの確認
   本製品前面のUSBモードランプが以下のように点灯していることを確認します。
   ■USB 2.0でお使いの場合→青色　**■USB 1.1でお使いの場合→緑色**

基本操作 ●本製品を使う上での操作について説明します。

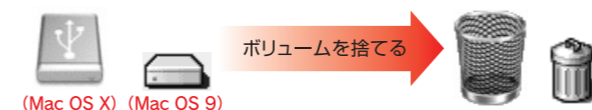
【接続する】

本製品はいつでも接続することができます。手順 4 を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】

1. 本製品のボリュームをゴミ箱に捨てます。

(Mac OS X) (Mac OS 9)

2. 本製品をUSBポートから取り外します。
3. 本製品の電源スイッチをOFFにします。

サポートソフトについて

【困ったときには】などの情報があります。ぜひご覧ください。

1. サポートソフトを挿入します。自動的にサポートソフトの中身が表示されます。
   ※表示されない場合は[HDH_U_xxx]をダブルクリックして開いてください。
2. 「manual.htm」を開いてください。

本製品使用上のご注意

●ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください

●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります

●本製品にソフトウェアをインストールしないでください
OS起動時に実行されるプログラムが見つからない等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。

●他のUSB機器を使う場合は、下記に注意してください
■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●本製品からのOS起動はサポートされておりません

●Mac OSとWindowsでは、フォーマット形式の違いにより、併用することはできません

●Mac OS Xでコピーする際は、ファイルシステムの違いに注意してください
コピー元とコピー先でファイルシステムが異なると、エラーが発生する場合があります。
その場合は、ファイル名(文字や文字数)を変えてください。本製品を「Mac OS拡張」で初期化して使うことをおすすめします。

●本製品は、1パーティションで使用することをおすすめします